Blind Grus japonensis

盲目のサロルンカムイ

2025.12.31 wed.

1st 13:30 start 13:00 open
2nd 15:30 start 15:00 open
3rd 17:30 start 17:00 open

各 50 分

無料（時計台入館料 大人¥350 別途要）

Dance
鈴木 明倫

Djembe, Piano
DJEMP

YEAR-END PERFORMANCE 2025 in
札幌市時計台ホール

YEAR-END PERFORMANCE 2025 in 札幌市時計台ホール

Blind Grus japonensis

盲目のサロルンカムイ

サロルンカムイ＝湿原の神

サロルンカムイとは、アイヌ語で〝湿原の神〟という意味で、丹頂鶴のこと。丹頂鶴は北海道のシンボルの鳥です。アイヌ民族の人間と自然との共生のあり方、循環する命への考え方から着想を得、美しく生きるサロルンカムイの姿を描いたオリジナルの物語が生まれました。

笑われても蔑まれても、踊ることはやめられない

それは、まだ丹頂鶴が舞いを舞っていなかった頃のお話。葦原に降り立つ丹頂鶴の群れの中にひときわ美しいサロルンカムイがいた。踊ることが大好きなサロルンカムイ。しかし仲間たちはサロルンカムイの舞いが理解できず、奇妙な行動をとるやつだ、と、つまはじきにする。サロルンカムイはひとり葦原を離れ、舞い続けた。そんなある日、故郷の葦原にコンクリートが流れ込み、仲間たちが次々に命を落としていく。「死にたくない。でも、もうなにも見たくない」サロルンカムイが選んだ道とは……？

ダンス・振付	鈴木 明倫
ダンス	秋野 晴香
演奏	茂呂 剛伸 縄文太鼓
	福田 基 ピアノ・作曲
衣装	松下 奈未 マント
	石岡 美久
照明	秋野 良太
舞台監督	吉武 裕二
原作・絵・宣伝美術	橘 春香

2025.12.31 wed.

1st 13:30 start 13:00 open
2nd 15:30 start 15:00 open
3rd 17:30 start 17:00 open

各 50 分

札幌市時計台ホール

札幌市中央区北１条西２丁目

無料
（時計台入館料 大人 ¥350 別途要）

主催：札幌市時計台指定管理者エムエムエスマンションマネージメントサービス株式会社
共催：株式会社オフィス・モロ
後援：札幌市/札幌市教育委員会/北海道/北海道教育委員会
北海道新聞社/札幌日台親善協会/縄文芸術文化財団
協力：未来通商株式会社